

学校教育目標  
ふるさとに親しみ、思いやりの心もち、かしこく判断し、たくましく生きる子どもを育てる

【キャリア教育にかかわる児童の実態】  
●自分をさらに伸ばしていくことを知らず、発展性に乏しい  
●より高い目標達成への欲がない  
●経過や過程を重視せず、結果だけを帳尻合わせする傾向がある  
●枠から外れたがらす内弁慶  
●考えを人前で話すことが苦手

【めざす児童像】  
やさしい子・かしこい子・たくましい子

【めざす教師像】  
・常に学ぶ姿勢をもつ教職員  
・児童と学びの喜びが共有できる心をもつ教職員  
・児童の成長を第一に考える教職員

【小野地域のキャリア教育の重点目標】  
志をもち、自らの生き方を切り拓く児童・生徒の育成

【小野小のキャリア教育の目標】  
みんなといっしょによりよく生きる子どもたちを育む

児童に身に付けさせたい力や心

好きなことやできることを増やし、自分の可能性を広げていく力	高い目標や知的好奇心をもち、前向きに考えて、創造し挑戦する心	粘り強く努力して、達成感を得たり、失敗から学んだりする力	人や社会と積極的にかかわり、適応したり働きかけたりする力	自分の役割を果たし、人や社会のために役立つ喜びを感じる心
-------------------------------	--------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------

教科・領域を貫くキャリア教育実践上の視点  
「自分事」として課題をとらえる動機づけ

・自分を見つめ自分と向き合う場面 ・選択と自己決定の場や時間 ・「～たい」を見つけ、こだわり続ける意欲付け	・さらに高い目標をめざす意欲付け ・憧れや理想のモデルに触れる機会 ・探究心をくすぐる場や時間	・課題に対し試行錯誤しながら取り組む時間 ・再チャレンジの機会 ・成長と変容を振り返る場面づくり	・異学年交流や地域とつながる活動 ・かかわり方のスキルや自信をつける時間 ・かかわろうとする思いやかわった成果を生かす場面	・役割を明確化し、分担・協力する場面 ・プロセスの可視化 ・成果を実感し共有する時間
---	---	--	---	--

本物や本質に触れる豊かな体験活動・ゴールがイメージできる単元構成  
自分の学びを振り返る「内省」の時間

【各教科】  
・自分の能力や適正を知り、それらを伸ばす意欲を育むとともに、基礎学力の向上を図って自己肯定感を育む  
・課題解決的な学習形態を工夫し、児童自らが考えたり判断したりする力を養う  
・友だちと学び合う過程を重視し、力を合わせ解決することのよさを味わわせる

各学年で目指す児童の姿

【低学年】  
●自分のできることや得意なことを増やす  
●上級生や上手な子を手本にして挑戦する  
●自分で考えたり決めたりしたことを最後までがんばる  
●自分の気持ちや考えを伝えて、協力して活動する  
●自分の役割がわかり、活動に取り組む

【中学年】  
●いろいろなことに興味をもち、好きなことに夢中になる  
●目標をはっきりとさせ、難しいことでも自分らしく挑戦する  
●失敗をおそれずいろいろな方法で、目標に向けて努力する  
●ほかの学年や地域の人とのつきあい方を知り、進んでかかわる  
●学級の一員として役割を果たし、人や学校に役立つことをする

【高学年】  
●選んだことや決めたことにこだわりや自信をもって取り組む  
●目標を高く掲げ、自分で課題をもち、解決のために工夫して行動する  
●苦手なことや初めて体験することに失敗を恐れず取り組み、自分の行動を振り返って成長を実感する  
●進んで地域とかかわり、知識を得、技能を高め、思いを生かす  
●理想の実現に向け、リーダーシップをとったり役割を果たしたりすることで、人の喜びを自分の喜びと感じる

【道徳】  
・友達よさを認め、互いに助け合う心情を養う  
・特徴を知り、良いところをのびしてこうとする心情を養う  
・働くことの意義や喜びに気付かせ公共心を養う

【特別活動】  
・学級活動や児童会活動では、学校生活の向上のために、話し合い活動を充実させ、自分の役割を果たす態度を育む  
・クラブ活動では、同好の仲間と活動を作り出す経験を通して、個性の伸長と協力を育む  
・学校行事では、主体的な関わりと活動の振り返りを通して、喜びや達成感を味わわせ、自分の成長を意識させる

【総合的な学習の時間】  
・自ら課題を見つけ、追究し解決していく学び方を身に付けさせる  
・地域の自然や社会、人々と主体的に関わる経験を通して、地域でよりよく生きようとする態度を育てる

【北中学校との連携】  
・キャリア教育で身に付けさせたい力をつなぎ、9年間で成長を促す  
・児童生徒用キャリアシートに、自分の成長や変容を記録する  
・児童生徒が共に参加する学校行事を設ける